

2016(H28)7.15 クノール食品と今野工業 ミニツアー (報告)

1. 概要 (アテンダー: 滝澤、山部、西山)

- * 開催日: 2016(H28)7.15(金) 9:30~15:00 曇りのち雨
- * 参加者: 合計 19 名: (一般 13 名、会員 6 名)
- * 集合: 9:30 南武線武蔵小杉駅改札前
- * 参加費: 500 円

2. 主な行程

- 9:30 東急バス 武蔵小杉発→西下橋下車
- 10:00~11:30 今野工業(株)工場見学→雨やどり (下野毛工業協同組合の会議室)
- 12:45~13:30 昼食/クノールクラブ
- 13:30~15:00 クノール食品工場見学
- 15:30 ごろ 正門前で解散 (高津方面と武蔵小杉方面に分かれてバス停に)

3. トピックス

(1) 今野工業(株)

“へらしぼり”の工場見学がようやく実現しました。工場現場には全員が一度には入れません。3 班に分かれました。

10 人ほどの加工プロが それぞれの機械^(注1)に向かっていきます。電燈笠、円筒、丸網、電車の車軸ブレーキとか、曲線の製品がいっぱいあります。今野社長から、それぞれの製品の特長や加工方法を教えてもらいました。鉄と切削油が焼ける匂いがプーンとします。

本日はパラボナアンテナ^(注2)の加工を見ることができました。年間に数回あるかないかの幸運だったようです。

先端にへら^(注3)のついた長パイプを脇に抱えて、作業台を支点にして、「てこ」の原理で大輪を薄く丸みをつけながら成形します。これはかわさきマイスターの鍵谷さんでなければできないそうです。腕力でなく、からだ全体で寄りかかるようにして伸ばすのだそうです。脇だこというのがあるというからすごい！

まさにプロフェッショナルの技を見せていただきました。

金属加工の職人技がひしめく工場現場に、奥様が 6 人参加していただき、じっくりと見聞しているのは、なかなかの産業観光と思いました。

下野毛工業協同組合の会議室を借りていただいていたいました。昼は多摩川に出る試みはくずれましたが、交代で待っている間にも雨が激しくなってきたので、大助かりでした。

(注1) 機械本体は旋盤です。その回転軸に 1mm そこそこの薄板円盤をセットして、へらで押し付けながら曲線に成形します。^{なら} 倣い方式を取りこんでプログラムした自動旋盤で加工する方法もありました。

(注2) 旋盤軸の高さは直径 1.5M が最大。このパラボナアンテナは直径 1.3M (写真 5、6 参照)、携帯電話の中継用)

(注3) へらと呼ばれる先端部は、おもにはローラー方式です。



写真1 今野社長から工場のはなし



写真2 自動機によるへらしぼり
正面が今野社長



写真3 電燈の笠



写真4 工場見学 Aグループ



写真5 かわさきマイスター鍵谷さん



写真6 パラボナアンテナ出来上がり

(2) 昼食／クノールクラブ

この大雨で、お客さんが少なかったせいか、13時からだったのを早めることができました。周辺には食堂がすくなく、まして20名が入ると常連客に影響します。

1時間で円滑に済ませるために、メニューをメールで送って注文してもらったら、おもいきりバラバラでした。それでも写真つきのやわらかとんかつが6名で一番人気、次は茶そばの2名、そのほかは全くのバラバラ。

膳には付箋で名前と値段つき、配膳も名前と呼ばれました。学生寮？老人クラブ？



写真7 クノールクラブで昼食

(3)クノール食品^(注4)

日本コンソメ^(注5)の時代のブイヨンが昔なじみです。いまやこの家庭にもあるクノールスープの生い立ち、製品の話は、専門的なよく分かりました。そのあと、5種類のスープを試飲がありました。ちいさな紙コップで5種類を比べました。個人差はあるでしょうが、どれもおいしかった。

工場見学に行きました。残念ながらこの時間帯は加工ラインが終了していて、メンテナンス作業中でしたので流れを見ることはできませんでしたが、ガラス越しに清潔な加工ラインがうかがえました。

最上階は8Fで、そこは原料保管庫だそうです。そこから下の階へと、つぶしたり、乾燥したり、混ぜたり、顆粒にしたり、検査があってそして一階の包装、出荷へとつながっていく効率的な工場建屋の仕組みを知りました。



写真8 ガイダンス

(注4) 1885年(独)カール・ハインリッヒ・クノールがスイスに設立した小さなスープ工場から始まった。

(注5)味の素の全額出資により日本コンソメ(株)が1953年(S33)に設立、1965年(S40)にクノール食品に社名を変更。(会社カタログより)

(4)帰りのこと

朝の雨模様は、ついに強い本降りになり、午後には川崎にも大雨洪水警報がでました。帰るころ3時過ぎには解除されましたが、雨は止んだのですが府中県道はひどい渋滞で、車はびくとも動きません。バスが来そうにもない武蔵小杉方面は歩き出しました。高津方面はなんとか15分ほど待って乗込みましたが、超満員でひと苦労だったとか。



写真9 試飲の5カップ 左から
オニオン、きのこ、カボチャ、ホウ
レンソウ、海老クリーミー

<アンケートから> (M:男性、F:女性)

*2か所ともおもしろく参考になりました。天候次第で時間が余るのは仕方ないと思います。(一般M)

*ツアー全体良い企画でした。(一般M)

*お天気を予測することはとても大変だと思います。今回は、雨宿りが出来て良かったです。(クノールの)工場見学はできれば作業過程が見られる方が良かったです。(一般F)

*スタッフの皆様大変お世話になりました。次回も宜しく願い致します。ありがとうございました。(一般F)

*へらしぼりは非常におもしろかった。クノールも説明が丁寧でよかった。雨宿りの待ち時間もそれなりに充実していました。(一般F)

*昼食のアレンジが非常に良かった。(会員M)

*天候に恵まれずに残念。今野工業のへら絞り技術が面白かった。クノールは工程が動いてなかったのが残念。(会員M)



写真10 クノール食品で

—なるべくご本人直筆を書き写しましたが、文脈から僅かの修正があります— 西山記